

中学受験 国語 記述答案の書き方ターゲット集
物語文編 基本五選〈問題文〉サンプル

【演習04 比喩表現型で読み取る 問題文】

土曜の塾は三時から始まる。その前に宿題をすませるためにおばちゃんの家へ寄るつもりだった。

おばちゃんは、あいにく出かける予定があるらしく、宿題にもらえるだけの時間はないみたい。化粧けいようをしているところだ。

鏡台の前にこしかけたおばちゃんは、めずらしく髪をおろして、なかなかはやか

「おお、おばちゃん、おめかしを

「わたしもそう思

「わあ、言うんじ

「鏡はね、真実を

「はいはい」あた

めてみた。

読み取りの型&記述の型を明示しているので、学習のコツを体得できます。

読み仮名をつけているので、スムーズに文を読めます。

鏡の中にいるヒナのできそこないにあっかんべえをしてやった。せめてここがもう少しすっきりとしていたら、とほつたをへこませて指でつついた。

りんさんの顔がうかんだ。りんさんにはむだな肉にくつてもものがない。頭蓋骨ずがいこつの上に皮膚ひふをぴんとはり鼻すじは細く、くちびるもすつなれるのかな。

SMPのテキストは、単なる問題文の羅列ではありません。〈導入〉によって、物語文の主題、読み取りの大きな方針が理解できます。

「鏡」は真実を映すものを比喩表現にして構成された物語文です。典型的な比喩表現なので、内容理解に苦しむ文ではありません。むしろ、比喩だらけの文章です。テーマは、自立した友達関係の形成とありのままの姿の発見です。

主要登場人物は、灯子、おばちゃん、同級生のりんさんの三人です。他に廃品回収業を営んでいると思われるおじさん、同級生の千夏ときいちゃんが登場します。

おばちゃんの抱えている悲しみ、りんさんの人柄を読み取ります。特に、りんさんの人柄は、灯子が思っていたような人柄だけではなく、バスの中での不思議な体験(幻想)を通じて見えてきた人柄も、きちんと読み取ります。そして、読み取りの最大のヤマ場は、このバスの中での不思議な体験(幻想)です。

灯子にとって、りんさんはいっしょにいても何か遠い存在でしたが、最後はどこにでもいそうな身近な存在になっていくプロセスも読み取りましょう。りんさんが変化したのではなく、りんさんを見る灯子の見方が変化したのです。そのきっかけになるのが、鏡(バスの窓ガラス)に映るりんさんの姿です。

仲間はずれにされる恐怖感、その一方で自分の意志で行動したいという自立心の間で揺れ動く心情を読み取ります。

登場人物の心理は、「表面的には……だが、実際は……だ」という対比的または二重に構成されています。

〈あらすじ&読み取りポイント〉↑

灯子は、塾に行く途中、おばちゃんの家に戻ります。の前に腰かけて化粧をしておしゃれをします。どこかにあります。灯子がおばちゃんをほめると、おばちゃんは「鏡は真実を写す」と言います。

灯子は、鏡に映った自分の容姿をながめます。低い鼻、ふくらんだほおが気に入りません。

□読み取りポイント□後でわかることですが、「鏡」がな道具です。何が映っているかだけでなく、それを見るかという心情と行動も読み取ります。

SMPのテキストは、単なる問題文の羅列ではありません。
〈あらすじ&読み取りポイント〉によって、物語文をより一層深く理解し、読み取りのコツを体得できます。

灯子には、同級生のりんさんの顔が浮かびます。灯子と対照的な容姿をしており、とてもやせて、ほっぺや唇がすっきりした清潔そうな女の子です。

□読み取りポイント□灯子とりんさんは、容姿の面で対照的な小学生ですが、それは、人柄や性格も対照的であることを暗示しています。なお、物語の最後になると、りんさんの容姿に間の抜けたところがあるとわかり、灯子がりんさんを身近な存在として意識し始めます。

中学受験 国語 記述答案の書き方ターゲット集
 物語文編 基本五選〈設問〉サンプル

【演習01 心情型で読み取る1 設問】

第一問

傍線Aに「千恵はなぜ泣いたのですか。エンジの家に対する気持ちを百二十字以内で説明しなさい」

第二問

傍線Bに「千恵はなぜこのように思っているのですか。」

第三問

傍線Cに「お父さんはなぜこのように感じるのですか。」

傍線Dに「千恵はなぜ余裕がなかったのですか。二十字以内で説明しなさい。」

本格的な記述問題です、その圧倒的な字数は、本講座の大きな特長です。

記述の型に合わせた創作問題です。作問に創意工夫がなされています。

第五問

傍線Eについて、このときのお父さんの気持ちを「無事」の語句を使って、四十字以内で説明しなさい

中学受験 国語 記述答案の書き方ターゲット集
 物語文編 基本五選〈ターゲット〉サンプル

【演習04 比喩表現型で読み取る ターゲット】

第二問

1 「透明なゴムボール」の特徴を二つ挙げてください。

2 「パンパンにはりつめている」の語感から、どのような想像をしますか。

3 「動くたびにひりひりとすれる」の語感から、どのような心情表現を想像しますか。

4 「透明なゴムボール」に対して、灯子は、どのような行動や態度を取っていますか。

5 文章全体から、灯子やりんさんは、友達から「イジメ」を受けて「仲間はずれ」にされていますか。

〈ターゲット〉を解くことで、読みが深まり、記述の基礎が固まります。

〈記述の型〉

塾の教室の空気にくがあり、くなので、灯子はくの態度を取っていること。

〈記述の型〉を知ること、しっかりした骨組みを持つ、好印象の答案ができます。類書では、全く見られない重要学習ポイントです。

中学受験 国語 記述答案の書き方ターゲット集
物語文編 基本5選〈解答〉サンプル

【演習05 場面・意識型で読み取る 解答】

〈ターゲット〉

第一問

- 1 精神。
- 2 (例)人間の存在意義や本質、人生観、さらに具体的には、苦悩や孤独、絶望。
- 3 (例)問いかける、向き合う、見つめ直す。

第二問

- 1 二人は一緒に生活しているから、先輩つまり兄の情報を詳しく手に入れることができること。
- 2 弟の Cousin は、学校では作文がうまいと評価されているので、その文章力を利用できれば、兄の気を引く素敵なラブレターを書けるということ。
- 3 自分の純粋な思い(恋心)。

第三問

- 1 岡野にラブレターの手伝いを依頼されたこと。
- 2 兄がいなくなることの寂しさ。
- 3 兄が本当はどんな人間なのか、興味関心、考え方が情けないほど思

い浮かばない。

- 4 思い出や会話らしい会話。

第四問

- 1 料理、包丁。
- 2 腹の足しにならない文章を書くよりも、包丁を使って料理をする方がよっぽど偉い。

〈記述例〉

第一問

文学作品の内容や単なる感想ではなく、人間の本質的な面を問いかけ、自分の苦悩や孤独、絶望と真剣に向き合い、自分自身を見つめ直し、人間本来の姿を発見していく感想文。

第二問

一緒に生活している弟から先輩の情報を手に入れることができ、また弟は作文が得意で文章力があるので、先輩の気を引く素敵な表現や言葉を知ることができて、自分の純粋な思いをうまく伝えられると期待したから。

記述の内容だけでなく、記述の型をふまえた、しっかりした骨組みも学習できます。